
こども環境からみた中心市街地

後藤智香子

東京都市大学環境学部准教授

2023.5.23

専門分野：都市計画、まちづくり



既成住宅市街地（郊外住宅地など）
の住環境実態と住環境マネジメント



子どもの成育からみた住環境評価、都市計画・
まちづくりからみた子ども環境・保育施設



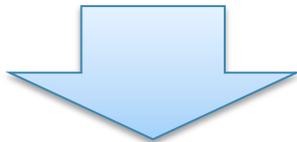
コミュニティのための場づくり、プ
レイスメイキング



都市緑化・景観形成の仕組みと効果

1. 「活性化」 << 多様な人を包摂する場へ

- 薄く広がった市街地
- 中心市街地は相対的に地価が高いため、若い世帯は郊外に家を求める
- 郊外に住んで、郊外（+ec）で消費し、娯楽を楽しめれば、車移動のため、中心市街地には足は向かない
- 子どもも行く機会がない



- 中心市街地（「まち」）に対して愛着がわきにくい
- 長期的に「まち」への持続性に影響を及ぼす



- 中心市街地の価値とは？
- 子ども若者を含む、多様な人の「まちの居場所」を増やす
- 「活性化」<< **社会的包摂の場**
 - 社会的孤立がOECD諸国のなかで最も高い

例

こまちカフェ（神奈川県横浜市）



- 空き店舗活用、横浜市の支援
- 女性の起業、働く場
- コミュニティカフェ
- 「子育てをまちでプラスに」をテーマに多様な事業展開
- 制度の狭間にある人のサポート
- 地元商店街事務局

岡さんのいえTOMO（東京都世田谷区）



- 空きスペース活用
- 「地域共生のいえ」
- コミュニティカフェ
- 多様な事業展開
- 制度の狭間にある人のサポート
- 駄菓子屋、まちの保健室
etc

えんがお（栃木県大田原市）



<https://www.engawa-smile.org/aboutus/>

- 徒歩2分圏内に 6 軒の空き家を活用
- 「ごちゃませのまち」
- 若者の起業
- 高齢者の孤立支援、子ども・若者支援、障がい者支援、中高生の自習室



- 多様な人、空間が集積、情報ネットワークが集積している：消費のための空間にはない価値、
- まちの居場所、自己実現できる居場所
- (起業、イノベーション支援ネットワークの形成)

(参考) 城所ら (2015) 「地域イノベーションの観点からみた地方都市の新たな中心市街地のあり方に関する研究」

表3 新しい中心市街地像の提案

ゲートウェイ・タウン (かつての中心市街地)	コンパクト・タウン (中活法の中心市街地像) *	イノベーション・タウン (新たな中心市街地像)
中央からのモノ・情報・資金・サービス受入の窓口	集客・交流・居住	地域のライフスタイルをベースとしたアイデアをもとに地域をプロデュースする場
地域の階層的な中心	にぎわいあふれるまちの顔	人と人、アイデアとアイデアを結ぶ可変的なネットワーク・ハブ

機能	消費・娯楽/行政文化センター 企業の支店・金融中心	多様な都市機能がコンパクトに集積 子ども・高齢者を含む多くの人々にとって暮らしやすいまち	歩いてアクセスできる範囲内の産業支援組織の集積地とイノベーション支援ネットワークの形成 空き店舗等を活用した多様な小さなベース（貸店舗・オフィス、コワーキング・スペース、工房、SOHO)
空間	利便性	歩いて暮らせるまち	職住近接 自由なパブリックスペース、カフェ クリエイティブな雰囲気
アクセス	広域ターミナル 地域交通中心	地域交通中心	グローバル・アクセス インターネット

*中心市街地活性化計画に基づいて策定された「中心市街地の活性化を図るための基本的な方針」(平成18年9月8日閣議決定)に示された中心市街地像を整理。

2. 保育施設とまちづくり

- ライフスタイルの変化などに伴う共働き世帯の増加
- 保育所等利用率の増加
- 保育園＝子どもたちが1日の大半を過ごす生活の場
- **保育施設と地域社会との関係の重要性**
 - 保育施設は家庭連携・支援の拠点であると同時に、地域の拠点として地域の多様な主体と連携し、子どもを育てていく場
 - 「保育所保育指針」（2017）でも「保護者・家庭及び地域と連携した子育て支援の必要性」という方向性が示された
- 例えば、毎日100人/施設の園児 親も含めれば200人以上の人が行き交い、交流する場

保育施設＝コミュニティ拠点

-
- 東京都A市 自治会が高齢化して担い手不足
 - 「夏祭り」の開催危機
 - 地元保育園と相談して、保育園も出店
 - これまで以上のお客さんが来場！
 - 福岡県B市 うっそうとした公園、薄暗くて人も立ち寄らない
 - 隣接する建物に保育園開設
 - 公園愛護会もつくって公園を維持管理
 - 日頃から子どもたちが利用
 - 公園の価値の再評価、
 - 保育園2園目立ち上げ
 - 中心市街地の保育施設
 - まちづくりの担い手、コミュニティの拠点として再評価



-
- 一方で、保育施設を中心市街地にまとめてもってくるということとは不適切。
 - 例) 地域再生戦略交付金を活用して老朽化した公立幼稚園・保育園7園をまちなかに1箇所へ統廃合
 - まちなかの大型空き店舗活用
 - 市民から大規模反対運動が起きて振り出しに
 - 600人以上の子どもが通うことを想定
 - 市民生活に大きな影響を及ぼす施設
 - 「コミュニティ拠点」として
 - プロセスの公開性

